



# 野田中だより

## 【学校教育目標】

志高く、学び考え実践する生徒  
心豊かで、認め合い高め合う生徒  
心身を鍛え、命を慈しむ生徒

『ほめて認めて励まし続ける』 川越市立野田中学校 令和8年5月1日 校長 澤村文香

新学期が始まって、約1ヶ月がたちました。子どもたちからは、新しい学校、学年、学級で、それぞれ思いをもって生活をしている様子がとてもよく伝わってきます。職員室でも子どもの頑張りがよく話題になっています。一方、ちょっと疲れが出てきた子も見受けられます。元気に過ごしているように見えても、新しい人間関係での生活は、知らず知らずに緊張して



4月28日(火) 結団式

いることもあるのだと思います。連休が子どもたちにとって、ちょっと立ち止まって、ほっとしたり、エネルギーを蓄えたりできる時間になれば…と考えています。

また、本日の学校公開、保護者会へのご参会、ありがとうございました。欠席をされた保護者の皆様におかれましては、お子様を通じて資料をお配りしますので、ご確認をお願いいたします。

## 「学校教育目標・目指す学校像」について

本校の学校教育目標は、「志高く、学び考え実践する生徒」「心豊かで、認め合い高め合う生徒」「心身を鍛え、命を慈しむ生徒」です。いわゆる「知・徳・体」をバランスよく育てようとするものです。また、目指す学校像は、吉川前校長の考えを引き継ぎ、『生徒・教職員が生き生きと学び、保護者・地域とともに前進する学校～一人ひとりのよさと可能性を開花させる温かい教育～』としました。少し具体的なイメージを持っていただきたく、以下の補足をいたします。

生徒にとって「生き生きと学び、活動し、安心して通える学校」  
教職員にとって「互いの持ち味を大切に、協働と感謝がある学校」  
保護者にとって「子供の成長が見え、信頼できる学校」  
地域にとって「地域みんなで育て、みんなが育つ開かれた学校」

現在、全世帯数における子育て世帯の割合は16.6%（令和6年国民生活基礎調査）。約5世帯に1世帯です。ちなみに本校の生徒数が最も多かった昭和61年（全校生徒709名、17学級）は46.3%、全世帯数の約半分が子育て世帯でした。この数だけ見ても、子どもに直接かかわる大人の数が減っていることがわかります。こうした意味でも、地域の全ての大人総がかりで、地域の子どもみんなを育てていく必要があると考えます。過日開催した「学校運営協議会」にて、委員の皆様から【野田中地域が目指す子供の姿】について考えをいただきグランドデザイン（別紙PDF参照）に反映しました。生徒だけではなく、教職員も、保護者も、地域もみんな育てていく…、そんな野田中学校を目指します。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

## 【大地震が起きたら】～別紙PDF参照～

お子様の在校中、川越市内で震度5弱以上の地震が発生した場合は、保護者への引渡しを行うことになっております。市のホームページ等をご確認の上、学校から連絡がなくても来校をお願いします。なお、学校は耐震補強工事が行われておりますので、倒壊等の危険性は低いと思われます。学校は生徒の安全を第一優先にして動きまわります。保護者の皆様は、ご自身の安全を確保の上、慌てずにお越しください。